

# 虫食い算（分数のかけ算）②約分あり

小6／約分してある答えから□をもどす6もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

$$\frac{3}{4} \times \frac{\boxed{6}}{7} = \frac{9}{14}$$

やりかた 答えは約分してある。約分する前の分数にもどしてから、わり算でもどす

① □の無い行 分母どうし  $4 \times 7 = 28$ 。答えの分母14を28にするには2倍

② 答えの分子も2倍  $9 \times 2 = 18$ 。  $3 \times \square = 18 \rightarrow \square$ は  $18 \div 3 = 6$

③ 分数まるごと□は、答えの分子・分母に同じ数をかけて、見えている分子・分母でわり切れる形にする

④ 答えが□のときは、分子どうし・分母どうしをかけてから約分する

きまり

・ □には1～9の数が1つ入る

・ かけられる数・かける数は、約分できない真分数（分子が分母より小さい）

・ 答えは約分した分数

答えは約分してあります。約分する前の分数にもどしてから、□を書こう。

答えが□のときは、かけてから約分しよう。

A □が1つ。□の無い行に答えをそろえて、わり算でもどそう

A1  $\frac{3}{8} \times \frac{\boxed{\phantom{00}}}{9} = \frac{1}{6}$

A2  $\frac{5}{\boxed{\phantom{00}}} \times \frac{2}{5} = \frac{1}{4}$

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

B 分数まるごと□。答えに同じ数をかけて、わり切れる形にもどそう

B1  $\frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}} \times \frac{5}{9} = \frac{5}{21}$

B2  $\frac{7}{8} \times \frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}} = \frac{3}{4}$

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

C 答えが□。分子どうし・分母どうしをかけてから約分しよう

C1  $\frac{3}{5} \times \frac{5}{6} = \frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}}$

C2  $\frac{2}{7} \times \frac{7}{9} = \frac{\boxed{\phantom{00}}}{\boxed{\phantom{00}}}$

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

たしかめ（□に入れた数でかけて、約分する）

たしかめで約分した答えが、問題の答えと同じなら□の数はあっている。

